



稲作農家 各位

山武稲作情報 臨時報

(2021年4月21日発行)

山武農業事務所 改良普及課
電話 0475-54-0226
FAX 0475-52-7914

換気を心がけ、細菌病と苗の老化を防ぎましょう

育苗期の細菌病はハウス内が高温になることで発生しやすくなります。今年は平年より気温の高い日が続いたため、特に注意が必要です。また、温度が高いため苗の生長が早く進み、徒長や老化気味な苗も目立ちます。4月に入ってから、日毎に温度変化が激しいため、温度計の数値を基準にした管理を心掛けましょう。

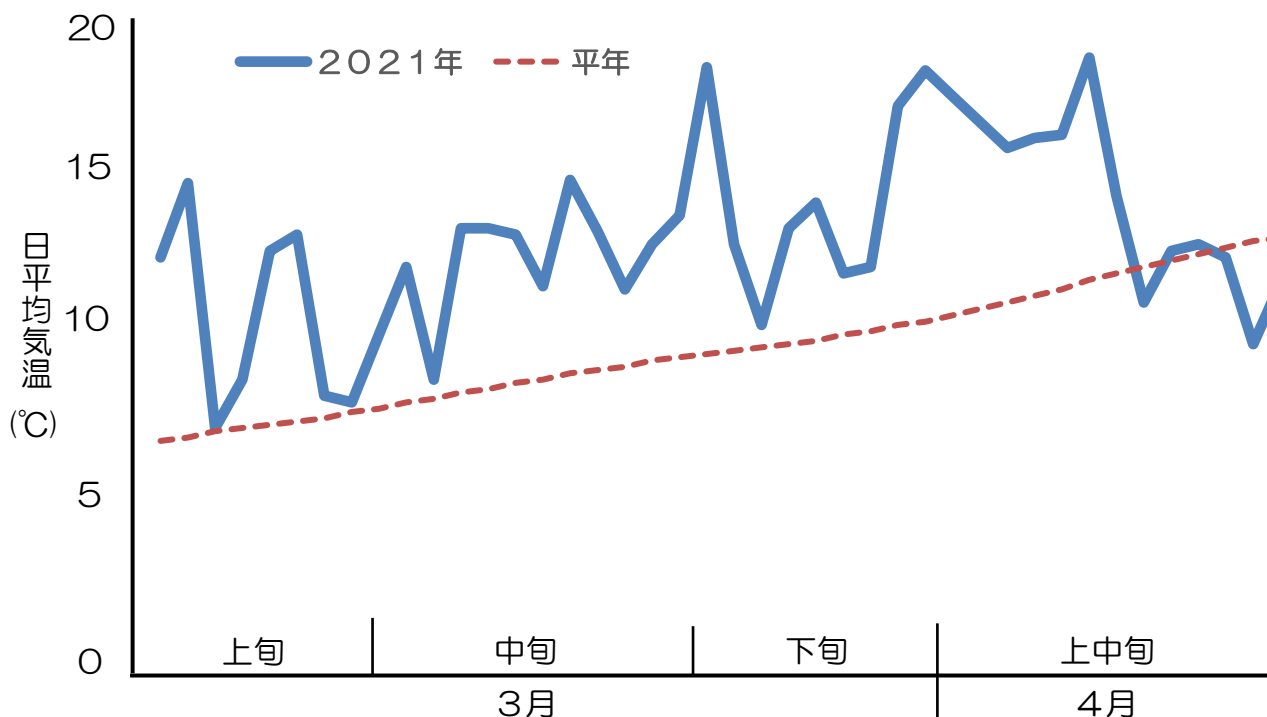


図1 今年3月、4月の気温の平年比較 (アメダス 横芝光町)

温度計の設置位置の再確認を



- 育苗箱と同じ高さ
- に温度計を設置し、床土の温度を測りましょう。
- ハウス入口付近ではなく、中央部に設置するとより正確です。
 - 被覆資材をかけている場合はシート
- の中で床土に温度計を刺し、適温管理を行ってください。(裏面表参照)

細菌病を防ぐには

細菌病は育苗中に周囲の苗に伝染し、ひどくなると苗箱全体が枯死してしまいます。これらの病気は、発生すると治療することが困難となるため、発生防止に努めましょう。

温度管理のポイント

- ・ハウス内温度は、気象条件やビニール・被覆シートの劣化具合によって変動します。
⇒従来の方法にとらわれず、温度計の数値に応じて管理しましょう。
- ・保温シート（ミラシート等）は、保温効果が高いため、温度の上がり過ぎに注意が必要です。
⇒**アルミ蒸着シート**（本州太陽シート等）を活用して、日中の高温防止・夜間の保温を効率的に管理しましょう。
- ・ハウス内の温度が上がってからは、温度は下がり切りません。
⇒**高温が予想される日は早朝から換気を行いましょう。**

表 育苗期の適正温度

出芽期			緑化期			硬化期		
方法	期間	温度	方法	期間	温度	方法	期間	温度
育苗器	2日間	30℃	ハウス内	2~4日間	昼間25℃ ↓↑ 夜間10℃	ハウス内	2.0~2.5葉 になるまで	昼間25℃ ↓↑ 夜間6℃
ハウス内 積み重ね	4~5日間	昼間30℃ ↓↑ 夜間10℃	[夜間は シートで 保温]			[低温時は シートで 保温]		
ハウス 平置き	5~10日間	夜間10℃						



写真1 細菌病（褐条病）
葉が褐色に変色し、
のちに腐敗する。

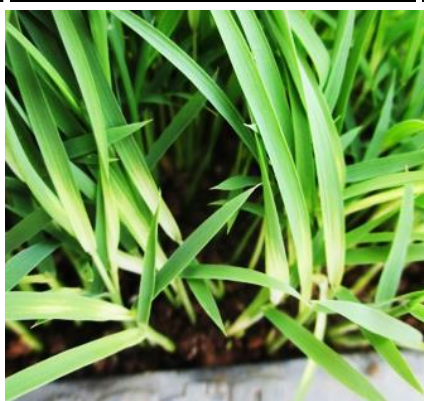


写真2 細菌病（もみ枯細菌病）
新葉基部が白化、のちに腐敗する。



写真3 徒長苗
草丈が伸び過ぎ、葉先が黄色
に変色する。

早めに田植え準備をしましょう

高温のため苗の生長が早く、徒長、老化気味な苗、倒伏する苗も散見されます。苗が緑化し、草丈が12~13cmに到達した苗は移植に適した状態です。田植えの準備を始め、移植までの徒長を換気により抑制しましょう。徒長気味な苗は移植時に機械に詰まりやすくなり、また、老化し根が軟弱な苗は活着しにくくなります。苗をよく観察し、健全な状態の苗を移植できるよう調整しましょう。